

⑩ 日本国特許庁 (JP)  
⑫ 公開特許公報 (A)

⑪ 特許出願公開  
昭56—152072

⑮ Int. Cl.<sup>3</sup>  
G 06 F 15/21  
G 07 G 1/00

識別記号  
庁内整理番号  
7165—5B  
6784—3E

⑬ 公開 昭和56年(1981)11月25日

発明の数 1  
審査請求 未請求

(全 4 頁)

⑭ 電子式キャッシュレジスタ

地東京電気株式会社大仁工場内

⑯ 出 願 人 東京電気株式会社

⑰ 特 願 昭55—55801

東京都目黒区中目黒2丁目6番  
13号

⑱ 出 願 昭55(1980)4月25日

⑲ 発 明 者 浜野浩一

⑳ 代 理 人 弁理士 樺澤襄 外2名

静岡県田方郡大仁町大仁570番

## BEST AVAILABLE COPY

### 明 細 書

#### 1. 発明の名称

電子式キャッシュレジスタ

#### 2. 特許請求の範囲

- (1) 置数キー、副部門キーおよび部門キーを有するキーボードと、部門別合計器と、この部門別合計器の分類仕様とは異なる分類仕様に設定された副部門別合計器と、前記置数キーによつて導入された置数データを一時記憶する第1の記憶器と、前記副部門別合計器を指定するデータを記憶する第2の記憶器と、前記第1の記憶器に置数データが有ることを条件として前記副部門キーが押された際その置数データに該当する前記副部門別合計器の指定データを前記第2の記憶器に記憶させ、前記第

1および第2の記憶器にデータがそれぞれ有ることを条件として前記部門キーが押された際前記第1の記憶器に記憶されたデータを前記第2の記憶器のデータによつて指定される副部門別合計器および押された部門キーによつて指定される部門別合計器へ処理する制御器とを具備したことを特徴とする電子式キャッシュレジスタ。

#### 3. 発明の詳細な説明

本発明は、通常の部門別合計器以外にそれとは異なる分類仕様に設定された副部門別合計器を備えた電子式キャッシュレジスタ(ECR)に関するものである。

従来のECRでは、商品を例えば衣服部門、食品部門、家具部門等の分類に従つてそれらの

売上合計金額を集計する部門別合計器のみを備える構造であるため、それ以外の分類例えば仕入メーカー別、客層別或いは品種別の売上情報が得られない不具合があつた。

そこで、本発明の目的は、通常の部門別合計器以外にそれとは異なる分類仕様に設定された副部門別合計器を設けることにより、ユーザーが必要とするより多くの経営情報が得られるようにすることにある。

以下、本発明の一実施例を図面について説明する。

第1図において、(1)はキーボードである。このキーボード(1)には、第2図に示す如く、置数キー(2)、例えば酒類部門、肉類部門、非食品部門等に分類された商品分類部門にそれぞれ対応

(3)

器(9)およびプリンタ(10)へ出力する。RAM(13)には、前記部門キー(3)にそれぞれ対応する商品分類部門毎に売上点数および売上金額を集計記憶する部門別合計器(14)、前記商品分類部門のうち或任意の1部門についての品種毎例えば前記酒類部門であればそれに属するA～Eブランド商品毎の売上点数および売上金額を集計記憶する副部門別合計器(15)、置数レジスタ(16)、アドレスレジスタ(17)、置数フラッグ(18)、副部門フラッグ(19)等がそれぞれアドレスを規定して設けられている。

次に、作用を説明する。登録業務は、コントロールスイッチ(8)が「登録」に切換つている状態において、まず置数キー(2)により売上げられた商品の副部門コード例えばそれがAブランド

(5)

する部門キー(3)、副部門キー(4)、乗算キー(5)、小計キー(6)、合計キー(7)の他、コントロールスイッチ(8)が設けられている。コントロールスイッチ(8)は、「電源オフ(OFF)」「登録(REC)」「点検(X)」「精算(Z)」「設定(SET)」の業務を選択するスイッチである。(9)は表示器、(10)はプリンタ、(11)は中央処理装置(CPU)である。

CPU(11)は、前記キーボード(1)上の各種キーおよびコントロールスイッチ(8)からの信号を受けると、リード・オンリ・メモリ(ROM)(12)に記憶されたプログラムに従つて前記キーボード(1)からのデータをランダム・アクセスメモリ(RAM)(13)へ書き込むとともに、そのデータおよびRAM(13)に記憶されているデータを前記表示

(4)

商品であれば「5」「0」「0」と置数する。すると、CPU(11)は、第3図のフローチャートに従つて、その置数データ(副部門コード)を置数レジスタ(16)へ一時記憶させた後、置数フラッグ(18)をセットする。続いて、副部門キー(4)を押すと、CPU(11)は、第4図のフローチャートに従つて、まず置数フラッグ(18)がセットされているかを判断し、その置数フラッグ(18)がセットされていることを条件として副部門別合計器(15)の中から前記置数レジスタ(16)に記憶されている副部門コードに該当するアドレスをサーチし、その結果該当するアドレスが有ればそのアドレスをアドレスレジスタ(17)へ書込んだ後、置数フラッグ(18)をリセットし副部門フラッグ(19)をセットする。

(6)

次に、置数キー(2)により商品の金額を置数すると、前記第3図のフローチャートに従って金額データが置数レジスタ08へ記憶され、置数フラッグ08がセットされる。最後に、その商品が属する部門キー(3)を押す。すると、CPU00は、第5図のフローチャートに従って置数フラッグ08および副部門フラッグ09がセットされているかを判断し、それらがいずれもセットされていることを条件として置数レジスタ08に記憶されている金額データをアドレスレジスタ07に記憶されているアドレスに該当する副部門別合計器09および押された部門キー(3)に該当する部門別合計器08へそれぞれ加算処理した後、置数レジスタ08のデータを表示器(9)で表示しかつプリンタ00でプリントし、最後に置数フラッグ08および副部門フラッグ09をリセットす

(7)

せた後、第7図のレポートを発行する。

なお、上記実施例は前記副部門別合計器09が或1商品分類部門に属する品種毎の売上データを集計するようにしたが、例えば仕入メーカー別或いは客層別毎等前記部門別合計器の分類仕様とは異なる分類仕様であればよい。

本発明によれば、部門別合計器とは異なる分類仕様に設定された副部門別合計器を設け、第1の記憶器に置数データが有ることを条件として副部門キーが押された際その置数データに該当する前記副部門合計器の指定データを第2の記憶器に記憶させ、前記第1および第2の記憶器にデータがそれぞれ有ることを条件として前記部門キーが押された際前記第1の記憶器に記憶されたデータを前記第2の記憶器のデータに

(9)

る。

以上の操作により1商品の登録が終了するが、複数の売上げ商品がある場合には同様な操作により順に登録する。このとき、図示していないが、登録された金額は1客に対して累計メモリへ順次加算記憶される。従って、全商品を登録した後、合計キー(7)を押すと、第6図に示すレシートが発行されることになる。

一方、点検業務は、まずコントロールスイッチ(8)を「点検」に切換えた状態において、副部門別合計器09のデータをプリントアウトするための或特定のキー例えば「2」キーを押し、続けて合計キー(7)を押す。すると、CPU00は、副部門別合計器09に集計記憶されているデータを順に読み出し、それをプリンタ00でプリントさ

(8)

よつて指定される副部門合計器および押された部門キーによつて指定される部門別合計器へ処理するようにしたので、まず置数キーにより副部門コードを置数した後副部門キーを押し、続いて置数キーにより金額を置数した後部門キーを押すと、登録されたデータが部門別合計器の分類毎およびそれとは異なる副部門別合計器の分類仕様毎にそれぞれ集計記憶されるため、例えば仕入メーカー別、客層別或いは品種別毎の情報を得ることができ、従つてユーザーに対してより適切かつ多くの情報を提供できる。

#### 4. 図面の簡単な説明

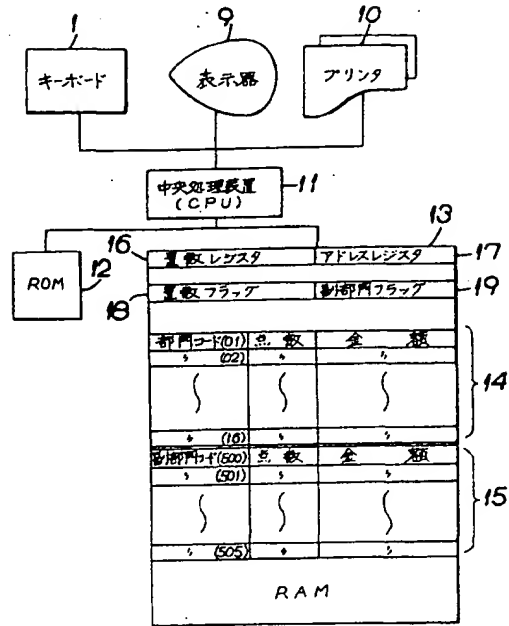
第1図は本発明の一実施例を示すブロック図、第2図はそのキーボードを示す正面図、第3図は置数キーの操作に基づくフローチャート、第

00

4図は副部門キーの操作に基づくフローチャート、第5図は部門キーの操作に基づくフローチャート、第6図は登録業務において発行されるレシート見本を示す正面図、第7図は点検業務において発行されるレシート見本を示す正面図である。

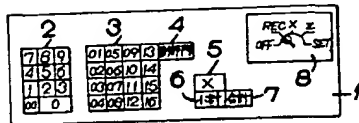
(1)・・・キーボード、(2)・・・置数キー、(3)・・・部門キー、(4)・・・副部門キー、00・・・制御器としてのCPU、04・・・部門別合計器、05・・・副部門別合計器、06・・・第1の記憶器としての置数レジスタ、07・・・第2の記憶器としてのアドレスレジスタ。

第1図



01

第2図



第6図

第7図

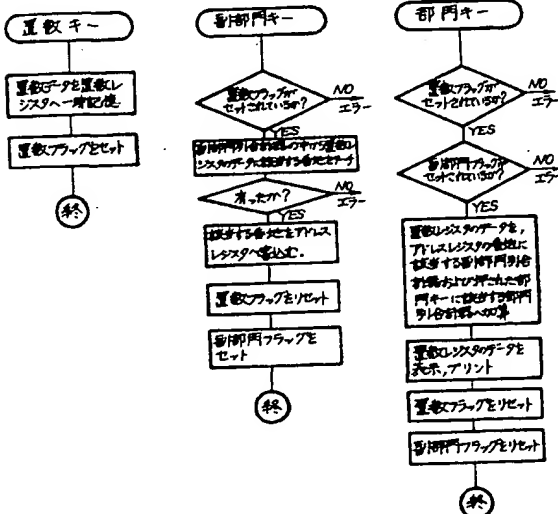
03-14-80	
Aフロント商品	
酒類	1200
Bフロント商品	
酒類	1000
* 2200	

03-14-80	
レジ#	001
500#	Aフロント商品
501#	1 1200
502#	3 Bフロント商品
503#	0 Cフロント商品
504#	0 Dフロント商品
505#	0 Eフロント商品
506#	12 12000
507#	0 Fフロント商品
* 16200	

第3図

第4図

第5図



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**